

第八次郡山市高齢者福祉計画・郡山市介護保険事業計画策定にかかる各種調査概要

●本市においては、第八次計画の策定に向けた取組みとして、今年度、対象者別に4種類の調査を実施する。

	介護保険居宅サービス利用者アンケート（案）	在宅介護実態調査（案）	日常生活圏域ニーズ調査（案）	一般高齢者実態調査（案）
目的	介護保険居宅サービスの利用及び提供状況等を把握し、介護保険制度の円滑な運営とサービスの質の向上を図るための施策の検討に資する。	在宅介護の実態を把握し、「要介護者の在宅生活の継続」や「介護者の就労継続」に有効なサービス利用のあり方やサービス基盤整備の方向性を検討する。	厚生労働省が設定する調査項目に基づき実施（7月から8月公表予定） （前回の内容） 要介護状態になる前の高齢者について、要介護状態になるリスクの発生状況、各種リスクに影響を与える日常生活の状況を把握し、地域の抱える課題を特定するため。	高齢者の意識・ニーズを把握し事業計画に反映させ、高齢者保健福祉施策の一層の充実を図る。
対象者	65歳以上の高齢者：2,000人 ①要支援・要介護認定者 ②特定の介護度に偏らないよう要介護度の分布割合を参考に抽出	65歳以上の高齢者：600人 ①在宅で生活している要支援・要介護認定者 ②要支援・要介護認定の更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける方から選定	65歳以上の高齢者：3,000人 ①要介護1～5認定者以外の高齢者 ②介護保険被保険者台帳情報を利用し、年齢、性別、一般高齢者、要支援者及び生活圏域の人口割合に応じて抽出 ③一般高齢者実態調査及び介護保険居宅サービス利用者アンケートの対象者を除く。	65歳以上の高齢者：3,000人 ①要支援・要介護認定者を除く。 ②性別、年齢、特定の地域に偏らないようそれぞれの割合を参考に抽出
前回回答者数	H28年度：975人／2,000人（回収率：48.8%）	H28年度：326人（回収率：100%）	H28年度：2,206人／3,000人（回答率：73.5%）	H28年度：2,062人／3,000人（回答率：68.7%）
調査方法	質問用紙による郵送方式	認定調査員による聞き取り調査	質問用紙による郵送方式	質問用紙による郵送方式
調査期間（予定）	令和元年8月下旬から令和元年9月下旬まで	令和元年9月初旬から令和2年3月末まで	令和2年1月上旬から令和2年1月末まで	令和2年1月上旬から令和2年1月末まで
前回調査期間	平成28年8月29日から平成28年9月16日まで	平成28年11月1日から平成29年3月31日まで	平成29年1月16日から平成29年1月31日まで	平成29年1月16日から平成29年1月31日まで
調査内容	①介護保険制度全般に対する評価について ②要介護認定について ③サービスの満足度について ④サービス利用料について ⑤介護者の介護負担について 外 （平成28年度：63項目）	①世帯類型 ②介護保険以外の支援・サービスの利用状況 ③施設等への入居・入所の希望 ④家族等の介護の有無 ⑤介護者の就労制約の可否に係る意識 ⑥家族等介護者が不安に感じている介護 ※要介護認定データ利用	未定	①健康管理について ②住居の状況について ③就業状況について ④生きがいについて ⑤地域活動への参加状況について 外 （平成28年度：53項目）
前回調査結果	第七次計画（本編）P134から137まで参照	第七次計画（本編）P138から142まで参照	第七次計画（本編）P106から133まで参照	第七次計画（本編）P97から105まで参照
今回調査の留意点	現時点における介護保険制度の利用上の諸課題やそれを取り巻く社会問題などを整理し、調査項目として盛り込めるものがあるかどうかの検討が必要である。	国主導により全国で実施される調査であるが、今回は実施時期の関係で、目標とするサンプル数が確保できなかったため、今回は早目に実施する予定である。		